

# 新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。  
HP・お電話でもできますので、詳しくは  
カウンターまでおたずねください。

11月頃には新刊はティーンズコーナーに移動してる場合があるよ

新刊コーナーにあるよ。



## 『12歳で死んだあの子は』

西田 俊也／著 徳間書店 [Y913 ニ]

小6の3学期に病気で亡くなった鈴木育朗のお墓に行こう。中2になった洋詩たちは、「鈴木に会いにいく会」を計画し、動きは始めるが…。「死」って？「本当の友だち」って？揺れ動く子どもたちの気持ちを繊細に描く。

## 『思春期を生きる』

小野 善郎／著 福村出版 [Y371 オ]

もやもやした不確かな思春期にどう向き合って何を学び乗り越えていくのか。大人になるって何なんだろう？思春期の子どもに長年関わってきた児童精神科医の著者が中高生に贈る、大人への道を進むためのガイドブック。

## 『魔女の子ども』

ケリー・バーンヒル／著 評論社 [Y933 ハ]

魔女の母親から魔法を「預かった」ネッド。だが、魔法をねらう者があられ…。仔オオカミや山賊の娘に助けられながら人々をすくい、自らも成長をとげていく少年の物語。



### 【実用書】

- |                     |                |          |
|---------------------|----------------|----------|
| 『高校生、とび出せ世界へ!』      | 遊行社            | [Y377 コ] |
| 『中・高生への科学の教室』       | 藤嶋 昭／監修 学研プラス  | [Y407 チ] |
| 『生きているシーラカンスに会いたい!』 | 岩田 雅光／著 新日本出版社 | [Y487 イ] |

### 【文芸書】

- |                    |                            |          |
|--------------------|----------------------------|----------|
| 『冷たい校舎の時は止まる』(愛憎版) | 辻村 深月／著 講談社                | [Y913 ツ] |
| 『キキ・ホリック』          | 森 晶麿／著 KADOKAWA            | [Y913 モ] |
| 『ソングジュの見た星』        | リ・ソングジュ&スーザン・マクレランド／著 徳間書店 | [Y936 リ] |

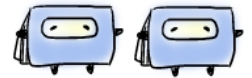
\*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。  
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。

\*[ ]は図書館の請求記号です。



# 大竹市立図書館ティーンズ便り 14号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338



### ■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間  
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は  
こちらのQRコードからもホーム  
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナーがあるのを知っていますか？  
ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください。

## ☆『秋』(9・10・11月の展示)

テーマは、

### 国語のテスト問題集

です。

過去に入試問題に使われた小説をあつめてみました。

たとえばこんな本はいかが？「国語のテスト問題集」



## 『給食アンサンブル』

如月 かずさ／著 光村図書出版 [Y913 キ]

転校先に馴染むのを拒む美貴、親友の姉に恋をする満、孤独な優等生の清野…。悩みを抱く中学生6人の揺れる心が、給食をきっかけに変わっていく。やさしく胸に響くアンサンブルストーリー。

# 展示本リスト

★読書をするにはピッタリの季節、秋。どうせ読むなら、過去に試験に使われた小説を読んでみよう！大人の本を読むきっかけにしてください。



『風味[さんじゅうまる]』  
 まはら 三桃／著 講談社 [Y913 マ]  
 菓子店が新製品で競い合うSS-1グランプリに参加することになった和菓子屋「菓匠・一斗館」。その娘・風味は新しいお菓子作りを手伝うことになるが、そこに、和菓子職人になる修業中のはずの、チャラ男の兄も加わって…。



『クラスメイツ 前期』  
 森 絵都／著 偕成社 [Y913 モ]  
 中学生になったら、変わりたいって、思ってたんだ。1年A組24人のクラスメイトたちそれぞれを主人公に、1年間を通して変化していく関係や、つみかさなる思いを描く、中学生群像ストーリー。



『クラスメイツ 後期』  
 森 絵都／著 偕成社 [Y913 モ]  
 わたしの人生のピークは12歳だったのだ。1年A組24人のクラスメイトたちそれぞれを主人公に、1年間を通して変化していく関係や、つみかさなる思いを描く、中学生群像ストーリー。

他にもこんな本があります♪

『リーチ先生』	原田 マハ／著	集英社	[913 ハ]
『書店主フィクラーのものがたり』	ガブリエル・ゼヴィン／著	早川書房	[933 セ]
『疾風の女子マネ』	まはら 三桃／著	小学館	[Y913 マ]
『奮闘するたすく』	まはら 三桃／著	講談社	[913 マ]
『君が夏を走らせる』	妹尾 まいこ／著	新潮社	[Y913 セ]

『リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ』  
 こまつ あやこ／著 講談社 [Y913 コ]  
 マレーシアからの帰国子女、沙弥は日本の中学に順応しようと四苦八苦。ある日、延滞本の督促で有名な「督促女王」から図書室に呼び出され、一緒に「ギンコウ」に行くことに。それは短歌の「吟行」のことだった…。



『香菜とななつの秘密』  
 福田 隆浩／著 講談社 [913 フ]  
 引っ込(こ)み思案で、人前で話すことが苦手な小学5年生の香菜(かな)。香菜は、同じクラスの梨花(りか)から、最近、学年文庫の本が荷物のなかにまぎれこんでいて、次の日にその本を返すと、その日のうちに別の本が荷物のなかに入っているという話を聞き…。香菜が“聞き上手”と“観察眼”を武器に、学校の謎(なぞ)を解決！



『テオの「ありがとう」ノート』  
 クロディーヌ・ル・グイック=プリエト／著 PHP研究所 [953 ル]  
 生まれつき障がいがあり、ずっと車いすで生活しているため、「ありがとう」という言葉をたくさん言いつづけてきたテオ。でも、12歳(さい)になったテオは、自分がほかの人たちよりたくさん「ありがとう」を言っていることに、ふと疑問を感じた。そのときからテオの生活は変わり…



他にもこんな本があります♪

★今回は国語がテーマなので、日本の小説を多く紹介しましたが、外国文学にもあなたの視野を広げるステキな本がたくさんありますよ。

『口笛の上手な白雪姫』	小川 洋子／著	幻冬舎	[913 オ]
『14歳の水平線』	榎月 美智子／著	双葉社	[Y913 ヤ]
『大きくなる日』	佐川 光晴／著	集英社	[913 サ]
『みかづき』	森 絵都／著	集英社	[913 モ]
『ぼくのとなりにきみ』	小嶋 陽太郎／著	ポプラ社	[Y913 コ]